３．難しい曲線も自在にカットできる "ガラス鏡加工技術"

株式会社DCM

株式会社DCMとは？

- **Design：デザイン**
- **Cut　　：カット**
- **Mirror：ミラー**

理 由

「硝子の鏡を自由なデザインにカットできるミラーを作りたい」

との思いからスタートし、試行錯誤した結果、ウォータージェットで硝子鏡を切断する方法の技術特許を取得しました。

登録番号	特許第５０００００１９号
発明の名称	反射鏡、及び当該反射鏡の加工方法
国際特許	現在申請中

住所　〒103-0004　東京都中央区東日本橋3-8-1-403

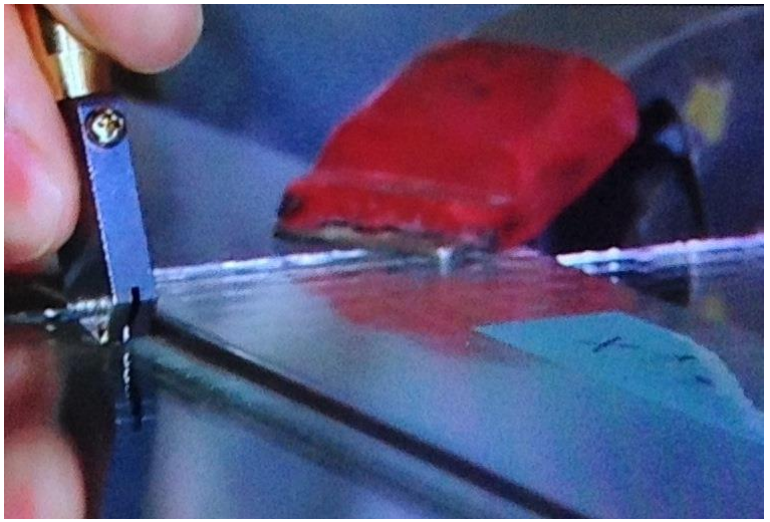
従来の鏡カットの方法

硝子鏡は従来までは、ほとんど、写真のような専用のカッターで直線的に割って形を整え使うものでした。

カッターでキズをいれて割っていきます。

丸い形は、放射線状に

切り込みを入れて割ります。



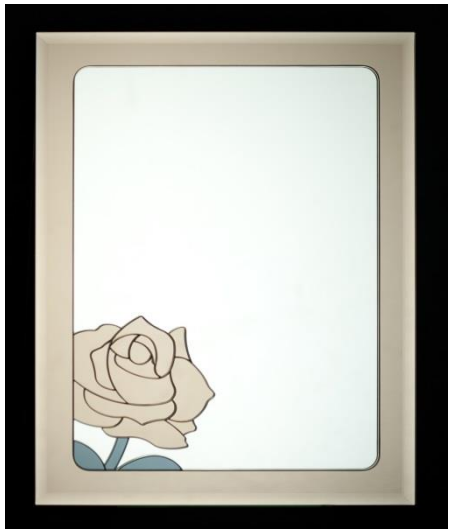
単純なデザイン

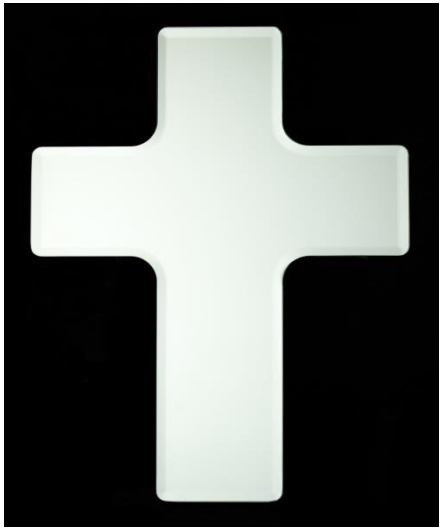
ウォータージェットDCM工法

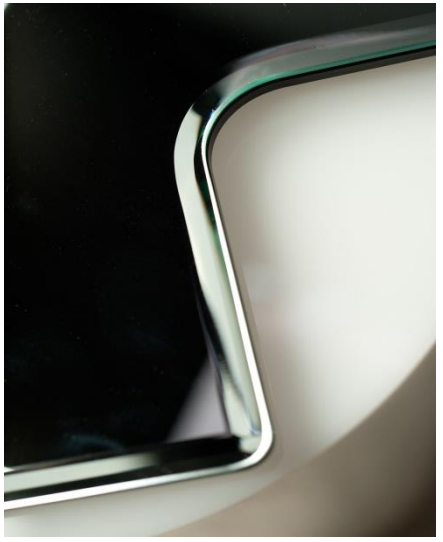
自由なデザイン

水を張った120X240cmのプール状のテーブルに板鏡をセットし
上部ノズルから砂を混ぜた水を高速で噴射してカットしていきます。

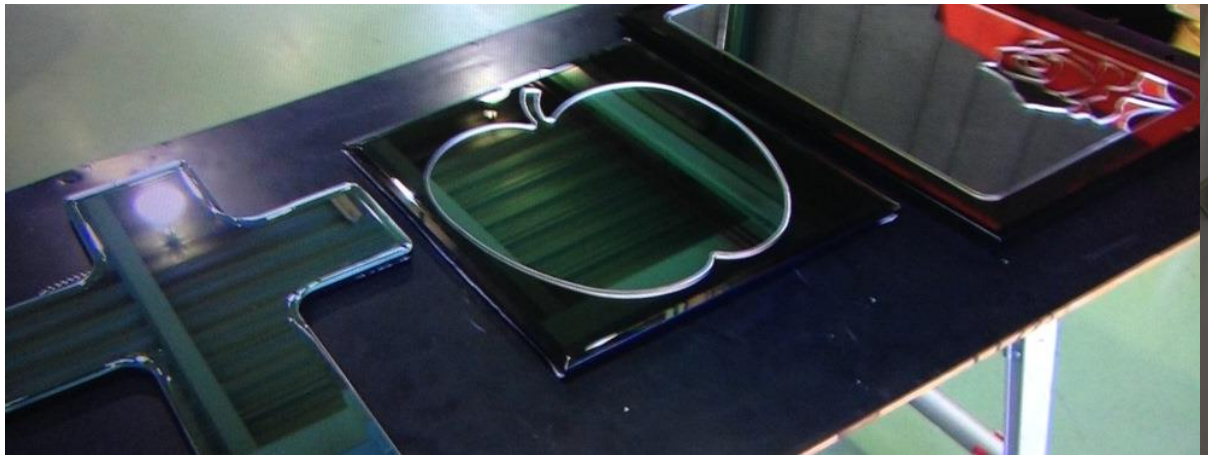
「鏡を自由にデザインする。」







鏡は、単に『物を映すための道具」ではない
新しいデザインを期待しています。



説明会

サンプルなど見ながら詳しくご説明致します。
ぜひお気軽にご参加ください。

日時　平成26年9月26日（金）16:30～
場所　日本デザイン振興会 会議室